

ひらぎし

令和元年度

学 校 要 覧



Hiragishi
since 1890

札幌市立平岸小学校

〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条14丁目1-28

TEL (011) 811-8128 FAX (011) 811-1521

hiragishi-e@sapporo-c.ed.jp

https://www16.sapporo-c.ed.jp/hiragishi-e/

深く考える子ども

学び方を身に付け 筋道を立てて考える子

判断力を身に付け つねに向上を目指す子

力を合わせ 工夫する子ども

協力し合って 最後までやりぬく子

感性豊かで 人の立場に立って行動する子

健康でたくましい子ども

身体を大切にし 健康安全に努める子

ねばり強い意志をもち 自主的に行動する子

校歌

作詞 西 忠義
作曲 横谷 瑛司

一 新しい 光をあびて
ふじだなに あふれるいのち
大空にかがやく こずえ
このめぐみ 高いのぞみ
みんな明るい 平岸小学校

二 麻畑と よばれたむかし
ふぶきにも 風にもまけず
野をおこし おかをひらいた
あのちから 強いところ
みんな元気な 平岸小学校

三 朝夕に 藻岩をうつす
豊平の きれいな流れ
手をつなぎ 正しく進む
このつどい 楽しい世界
みんな仲よし 平岸小学校



校章

昭和24年、開校60周年を記念して制定された。

りんごの町平岸にちなんで、りんごの花びらの中央に平岸の文字を入れ、周囲にりんごの種子が放射状にデザインされている。

「りんごの花」は、子どもたちの「明るい心」「美しい心」を表し、周囲の「種子」は、子どもたちの将来のたくましい成長を願っている。



校木

「ふじ」

明治32年、校地拡張を記念して植えられたのが始まり。

教職員と学級編制

校 長 平井 正憲

教 頭 岩崎 重明

教務主任 佐藤 錦一

保健主事 柏原 光江

少人数指導 粒針 雅之

種田千悦子

事務職員 菊地 真帆

養護教諭 三木 孝恵

栄 養 士 石山 冬香

学びの サポーター 讃良 等

用 務 員 宮下 隆介

川口 誉矢

早川 康博

校務助手 佐藤 晴美

スクール カウンセラー 別府隆一郎



校長 平井 正憲

年	組	児童数	担 任	年	組	児童数	担 任
1	1	33	長谷川ひろみ	4	1	29	駒澤 香波
	2	33	小原有沙未		2	30	高橋 司
	3	33	柴田 由美		3	29	新保 健太
2	1	27	石戸谷和喜	5	1	36	久保 陽平
	2	29	上野 幸裕		2	36	影山 理奈
	3	28	前野 達也		3	36	見野 公美
	4	28	倉島 早苗	6	1	30	石川 瞳
3	1	37	安藤 徹		2	28	土井 一剛
	2	37	大嵐 健太		3	29	吉田 昌代
全校児童数584名 22学級 【令和元年6月現在】				なかよし	18	旭 正悦	
						石澤真美子	
						郷 菜央	
						中川 圭子	
						松本 創	
				育児休業		高群さくら	
						大西 花歩	
						河原 佳織	
						岡坂 美咲	

PTA 活動

【運営方針テーマ】

ともに

ふれあい

ささえあい

PTA 役員

会 長 樋口 浩一

副 会 長 澤田 美和子

栗原 知子

岩崎 重明(T)

書 記 丸山 亜紀

根本 万紗子

湯原 綾子

会 計 田中 麻衣子

書記 会計 柏原 光江(T)

会 計 佐藤 錦一(T)

監 査 小泉 由佳

池田 真奈美

顧 問 平井 正憲(T)



PTA 会長

樋口 浩一

□会員同士が
ささえあう PTA

□子どもとふれあう
見守る活動

□明るく 楽しく
やわらかい雰囲気的活動

□地域とつながり
協力しあう



- 明治 23. 4. 1 創立開校式
10. 13 校舎新築落成
32. 4. 13 第一類尋常小学校に認可
大正 9. 4. 1 児童保護者会設立
12. 4. 4 第一回記念式典
昭和 8. 4. 1 札幌師範学校代用付属小学校に指定
14. 8. 30 開校 50 周年記念式典
17. 4. 10 開校記念日を決定
22. 4. 1 豊平町立平岸小学校と改称
月寒中学校平岸分校を併置
23. 1. 11 平岸小学校・中学校 父母と先生の会誕生
24. 4. 6 平岸小学校父母と先生の会発足
7. 8 学校給食開始
11. 3 開校 60 周年記念式典
26. 3. 15 新校舎落成式挙行
34. 11. 3 開校 70 周年記念式典
36. 5. 1 札幌市立平岸小学校となる
42. 7. 13 中庭にプール設置
44. 9. 12 開校 80 周年記念式典
46. 4. 6 養護学級開設
50. 1. 18 新校舎第一期工事完成
54. 2. 1 校旗披露式
9. 30 開校 90 周年記念式典
55. 9. 5 ブロンズ像「みのり」除幕式
57. 7. 22 新プール落成式
9. 9 グラウンドに放送時計塔設置
63. 11. 15 前庭に「りんご記念樹」植栽
平成 1. 3. 20 「りんごのふる里」資料室完成
2. 2. 3 開校 100 周年記念式典 体育館落成祝賀会
3. 9 南庭モニュメント「希望」除幕式
7. 12 グラウンド全面改修 植樹フェンス新設
6. 9. 13 前庭学習広場完成
10. 11. 6 図書室 コンピュータ室竣工
11. 11. 6 開校 110 周年記念祝う会・祝賀会
14. 8. 23 2 学期より情緒学級開級
15. 6. 4 花いっぱい運動参加 全校花植え活動
16. 6. 1 教材園改修工事終了
17. 10. 1 ミニ児童会館開館
10. 26 札幌国際理解教育研究大会開催
11. 19 マーチングバンドが「全日本小学校バンドフェスティバル」(大阪城ホール)に初出場
18. 11. 22 授業研究検討会開催
19. 5. 28 学校研究委託事業「安全教育」研究委託を受ける
11. 1 「小さな親切」実行章を授章する
11. 17 マーチングバンド 3 年連続全国大会出場
20. 5. 29 学校研究委託事業「地域の教育資源」研究委託
21. 1. 30 地域開放図書館「ひらぎし読書公園」開館
21. 7. 10 教育実践発表会開催
21. 11. 11 開校 120 周年記念式典・祝賀会
24. 9. 25 学校ホームページが全日本小学生ホームページ大賞<J-KIDS 大賞>北海道代表に選出
25. 12. 15 マーチングバンドが第 41 回マーチングバンド全国大会出場
26. 9. 4 第 5 回教育実践発表会開催
26. 10 屋上太陽光パネル設置 耐震化工事完了
28. 9. 2 豊平区地域合同防災訓練実施
30. 10. 19 第 6 回教育実践発表会開催

みんなでつくる「楽しい学校」の推進

令和元年度 重点目標

<「健やかな体」を育む> 取組の充実

「学ぶ力」の育成

学ぶ力の育成プログラムの推進

- ◇全国学力・学習状況調査や学力テストによる学力分析
- ◇平岸小スタンダードの定着
 - ・学習に向かう構えと準備の仕方
 - ・話す力と聞く力を育み、学び合う子へ
- ≪学習改善部との連携≫
- ◇T・Tによる少人数及び習熟度別授業
- ◇にーごプロジェクトの推進
- ◇日常の学習評価と学習の様子
- ◇外国語専科教諭による外国語の授業



「豊かな心」の育成

豊かな心の育成プログラムの推進

- ◇年間指導計画に基づく道徳教育の充実
- ◇命の大切さの指導
 - ・8月「命の大切さ」をテーマに全学級による授業公開を通して、命の大切さを考える。
- ◇学級活動
 - ・挨拶、落ち着いた廊下歩行の取組を中心に、学校生活のルールを守る意識の育成
- ◇児童活動
 - ・りんごタイム(異学年交流)を基盤に高学年のリーダーとしての力を育成
- ◇130周年を祝う会
 - ・テーマ～ちがいのある人たちが認め合い仲間として力を合わせ未来に進んでいく～



「健やかな体」の育成

健やかな体の育成プログラムの推進

- ◇スポーツテストの実施と分析
- ◇体力を高める取組
 - ・ドッジボールコートや竹馬・一輪車コーナー、ジャンピングボードなど、遊びコーナーの常設
 - ・器械運動週間を設け、マット・跳び箱を中休みに常設
 - ・雪玉ストラックアウトの設置
 - ・なわとび活動の推進
- ◇食指導の充実
 - ・栄養職員との T・T
- ◇保健指導の充実
 - ・養護教諭との T・T



特別な配慮が必要な児童への支援

一人一人の子ども理解

- ◇学習に対する不安、いじめ・不登校・児童虐待の未然防止と早期発見
 - ・学校いじめ防止プログラムの策定
 - ・学校独自のいじめ調査実施(7月)
 - ・「校内学びの支援・いじめ対策委員会」を中心とした組織的な対応

- ◇教職員全員で支える「なかよし」学級の運営

一人一人の子どもへの丁寧な対応

- ◇TTや少人数指導の充実
- ◇学びのサポーター、スクールカウンセラー、学習ボランティア等の活用

保護者・地域との連携・協力の深化

- ◇参観懇談・個人懇談・教育相談の充実
- ◇学校・学年便りやホームページの活用
- ◇保護者アンケートや学校関係者評価の活用
- ◇花いっぱい運動・昔遊び交流・もちつき会
- ・アイスクャンドル等地域との連携や交流



教師力を磨く研修・研鑽

- ◇プロとしての教師の授業力の向上
- ◇学年・学級経営の充実
- ◇日常的な学習の改善を図る研究体制
- ◇学年・学級経営の充実(指導と評価)
- ◇専門的な立場からのアドバイスの享受
- ◇各種研修の充実



本校の研究

日常的な学習の改善を図るための取組

～個人テーマに基づいた、授業公開と授業交流～

日常的に授業の話がしやすい環境作りを目指し、各クラス部会で集まって交流。月に一度は集まり、授業や子どもについてみんなで語り合う場を設ける。
授業公開(全学級)、異学年合同授業、授業交換、授業サポートなどに取り組む。

クラス部会を構成

⇒1～6年、特別支援学級で交流
⇒教科や学年の枠を越えた交流

年間を通した日常的な授業研究
⇒子どもの変容と教師力の向上

